

中央文化センター等複合施設（仮称）整備事業 概要

1 事業候補地の概要

- 本事業の候補地は、現在の中央文化センター・保健センターの敷地である。
- 交通アクセスは、府中駅（東京都府中市）より徒歩5分、または府中駅よりバス乗車、「中央文化センター」下車より徒歩1分。

項目	事業候補地の状況
敷地面積	約6,991㎡
用途地域	第一種中高層住居専用地域
指定容積率	容積率 200% ⇒13,982㎡まで建築可能
建蔽率	指定建蔽率 70%（準防火地域内の準耐火建築物として60%+10%） ⇒4,893.7㎡まで建築可能
高度地区	第2種高度地区
道路斜線	1.25L
隣地斜線	20m+1.25L
北側斜線	第2種高度地区による制限 5m+1.25L・15m+0.6L
日影規制	3h/2h 4.0m
防火地域	準防火地域
道路	前面道路幅員12m（西側・南側）、6m（北側）
埋設物	建築物のインフラ関係の埋設
各種条例	緑化、景観、中高層、建築安全条例 等



事業候補地の位置図

2 事業の背景・経緯

- 府中駅周辺にある中央文化センター、保健センター及びふれあい会館は、**老朽化が課題**となっている。
- また、中央文化センターと類似する機能を持つ生涯学習センターについては、新総合体育館の整備に伴い再編が必要で、交通の便が良い府中駅周辺に移転を望む声もあったことから、上記施設と一体で検討を行ってきた。なお、この検討は、第3次府中市公共施設マネジメント推進プラン（令和4年1月）に基づき進めている。
- 令和5年度からは、学識経験者や各施設の関係団体、自治会の代表、公募市民で構成する検討協議会を設置し、パブリックコメントやオープンハウスなどを通じて、市民意見を伺いながら検討を重ねてきた。
- その結果、令和6年10月に「**府中駅周辺公共施設の効率的な更新と活用に係る基本方針**」を策定し、更新方法を決定した。

3 府中駅周辺公共施設の効率的な更新と活用に係る基本方針

- 中央文化センター、保健センター、ふれあい会館及び生涯学習センターの学習機能を**複合化・機能集約**する。
- 場所については、建替えに必要な敷地規模を確保するために、**中央文化センター及び保健センター用地を活用**する。
- 整備期間中も、市民が貸館機能（予約できる室）やサービスを引き続き利用できるよう、**府中駅北第2庁舎に一時的に各種機能を移転**する。
- 一時移転前に、利用される方にとって使いやすいように、府中駅北第2庁舎は**建物内部を改修する予定**。